

## 保健福祉部におけるヤングケアラー調査について

## 1 調査目的

未来創生文化庁が実施した「ケアを行う子ども」の実態調査に合わせ、高齢者や障がい児者等「ケアを必要とする方」からアプローチし、「ヤングケアラー」解消に向けた支援につなげるための状況把握と課題整理を行い、今後の施策に反映することを目的とする。

## 2 高齢者

## (1) 調査の概要

- ①調査対象 地域包括支援センター及び指定居宅介護支援事業所の介護支援専門員等
- ②調査期間 令和4年8月から10月まで
- ③調査方法 介護支援専門員等へのアンケート及びヒアリング

## (2) 調査結果の概要（有効回答数 219件）

## ①「ヤングケアラー」の認識及び対応

言葉を知っており業務を通して意識して対応している	言葉は知っているが業務を通して特別な対応はしていない	聞いたことはあるが具体的に知らない	言葉を知らない
18.7%	68.5%	11.9%	0.9%

## ②ヤングケアラーと思われる（可能性も含めて）子どもの有無（直近1年間）

いた	いなかった	わからない
1.8%	93.6%	4.6%



◆以下②でヤングケアラーが「いた」と回答した人のヒアリング結果

## ③ケアをしている子どもの年代

小学生	中学生	高校生
40.0%	20.0%	40.0%

## ④ケアを必要としている人（複数回答）

祖母	きょうだい	父親	母親
60.0%	40.0%	20.0%	20.0%

## ⑤関係機関につないだか

つないだ	つなげなかった
80.0%	20.0%



## ⑥つないだ関係機関（複数回答）

地域包括支援センター	市町村（母子担当）	市町村（障がい福祉）	女性子ども支援センター
50.0%	50.0%	25.0%	25.0%

## (3) 今後の予定

調査結果を基に、介護支援専門員等を対象にヤングケアラーの認識や対応方法について研修を実施し、ヤングケアラーの早期発見及び関係機関と連携した解消に向けた支援につなげる。

### 3 障がい児者

#### (1) 調査の概要

- ①調査対象 相談支援専門員協会会員が支援している世帯
- ②調査期間 令和4年10月から令和5年2月まで
- ③調査方法 相談支援専門員から世帯へのヒアリング

#### (2) 調査状況（中間報告）の概要 （有効回答数14件）

##### ①「ヤングケアラー」の認識

聞いたことがあり 内容も知っている	聞いたことはある がよく知らない	聞いたことはない	無回答
50.0%	14.3%	28.6%	7.1%

##### ②ヤングケアラーのいる可能性がある世帯の有無

ある	ない	不明
21.4%	42.9%	35.7%



◆以下②でヤングケアラーの可能性がある世帯と回答があった内容

##### ③ケアを必要としている人（複数回答）

きょうだい	母親	父親
66.7%	33.3%	33.3%

##### ④ケアを必要とする人が利用しているサービス（複数回答）

通所系サービス	訪問系サービス	移動支援
66.7%	66.7%	33.3%

##### ⑤ヤングケアラー以外でケアを担っている人（複数回答）

母親	父親	祖母
66.7%	33.3%	33.3%

##### ⑥ヤングケアラーが担っているケア（複数回答）

身体的介護等	話しかけ・見守り	買物同行等	保育所等送迎	家計援助	服薬等補助
100.0%	66.7%	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%

##### ⑦ケアによる学校等への影響について

休むことは ほとんどない	たまに休む	よく休む
33.3%	66.7%	0.0%

#### (3) 今後の予定

引き続き調査を継続し、状況把握と課題整理を行う。調査結果については、市町村をはじめ関係機関と情報共有のうえ、支援施策に反映させていく。

また、調査時に必要なサービスを受けていない等の状況が判明した場合には、市町村等と連携し、適切な福祉サービスにつなげるための支援を行う。